

◆不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2019年10月18日のパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

番号	不適合内容	グレード	発見日	備考
1	【既設多核種除去設備(A)高性能容器用水位計の不具合について】 既設多核種除去設備(A)高性能容器用水位計の液位高警報発生に伴い、現場を確認した結果、実液位は低い値を示していることを確認。 今後、水位計を点検予定。	GⅢ	10月13日	
2	【6号機残留熱除去海水系(A)ポンプの流量指示不良について】 6号機残留熱除去海水系(A)ポンプが停止中に、流量の指示値が出ていることを確認。 今後、計装品を点検予定。 本系統は、予備系統を有していることから特に影響なし。	GⅢ	10月12日	
3	【1号機漏えい監視盤用直流電源の監視検出器の不良について】 1号機漏えい監視盤用直流電源不良の警報が発生し、現場を確認したが異常は確認されなかった。 監視検出器を交換し、正常復帰を確認。	GⅢ	10月13日	
4	【協力企業による眼の水晶体等価線量の再評価に伴う被ばく線量報告書の訂正について】 協力企業による眼の水晶体等価線量の再評価に伴い、厚生労働省へ報告している福島第一原子力発電所作業者の被ばく線量報告書の訂正報告を実施。	GⅢ	10月10日	
5	【3号機燃料取扱設備の※マニピュレータ動作不良について】 3号機燃料取扱設備のマニピュレータの左腕により、燃料輸送容器の蓋の一部を把持した状態で関節の角度を変える操作を行った際、角度を維持できず、下がってしまう状態を確認したため、作業を中断した。 今後、対応を検討予定。  ※マニピュレータとは、掴み治具のこと。	GⅢ	10月15日	
6	【3号機燃料取扱設備 燃料取扱機マスト用水中カメラ映像の不鮮明について】 3号機燃料取扱設備 燃料取扱機マストの動作確認中に、マスト用水中カメラの映像が不鮮明であることを確認。 なお、映像は若干の不鮮明な状態であり、作業に支障はない。	GⅢ	10月13日	2019.10.18審議にて グレード訂正 GⅢ→X 理由:映像は通常よりは 不鮮明と思われる程度で あり、故障ではないこと。 作業に支障がないこと。
7	【3号機燃料取扱設備 燃料取扱機マストからの作動流体のにじみについて】 3号機燃料取扱設備 燃料取扱機マスト下部に作動流体の滴下痕を確認。 漏えい箇所は、マスト水圧ホースと配管の継ぎ手締結部であり、ふき取りおよび養生を実施済。	GⅢ	10月15日	